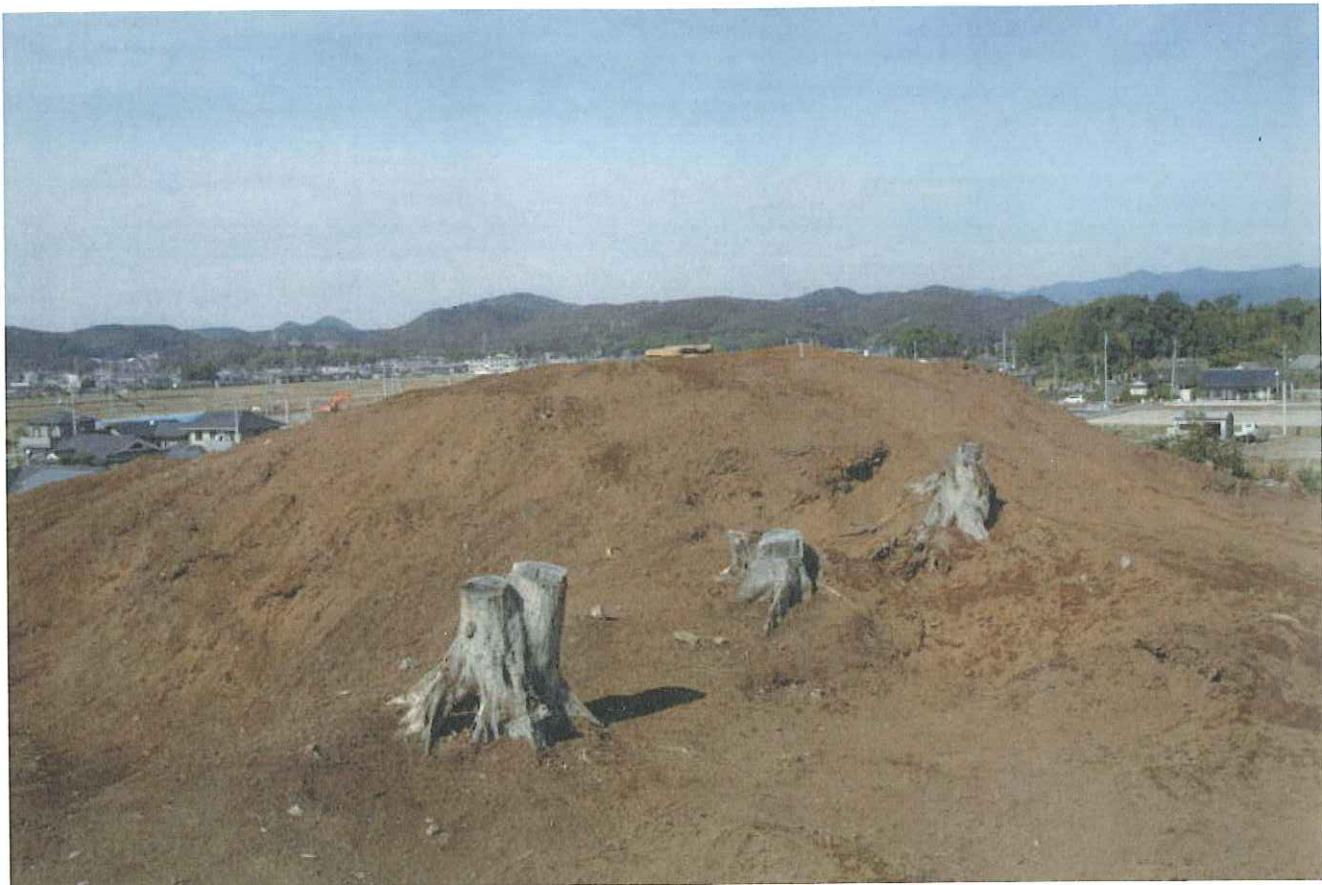


あまたつてらまえ こ ふん
天辰寺前古墳

【所 在 地】薩摩川内市天辰町字寺前 651-2 の一部

【種 別】県指定史跡

【指定年月日】平成25年4月23日



天辰寺前古墳は、川内川左岸の丘陵上に造られた古墳時代中期（5世紀代）の円墳で、直径27～28m、高さ約3mの規部模をもつ。墳丘の中央部に竪穴式石室を設けている。

石室の基礎部は、平面形がやや幅広な長方形で箱式石棺状をなし、さらに平置きした板石を、やや内傾させながら上位へ積み重ねて空間を設けたもので、独特な構造である。保存状態が良好であることも貴重である。